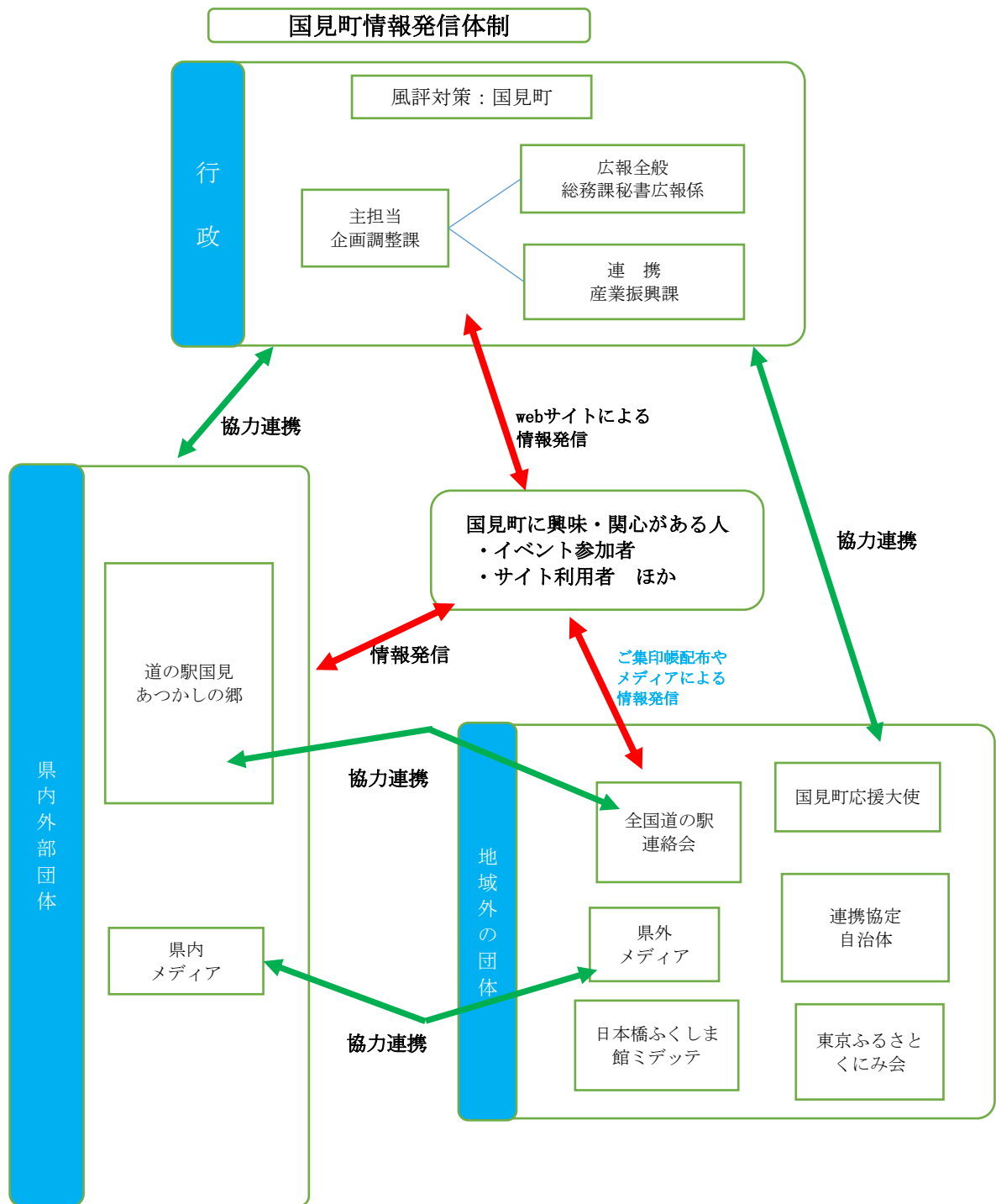


情報発信等戦略の期間
令和3年度～令和7年度まで
情報発信等戦略
①情報発信の内容 ・農産物や特産品、東北自動車道やJR東北本線など交通の便に優れているため県外からでも気軽に来町できる点など、本町の魅力を伝えるための専用ポータルサイトを構築し、さらなる情報発信に努める。サイト構築後は、地域を応援したい関係人口が積極的に活用するSNS等のネット媒体を活用し、web広告を掲載するなど、よりターゲットに直接伝わるような工夫をする。このほか、当町では公式のPV（プロモーションビデオ）を制作しユーチューブで配信しているが、こちらの専用サイトからも誘導できるようにプロモーションをかける。 また、国見町と交流のある自治体のイベントや道の駅等で国見町主要農産物であるもものPRを通して、その美味しさや良さを直接消費者へ伝える。 ・国見町での体験型ツアーの参加を促すため、1～2週間滞在できる県外在住者を対象にSNSを通じた情報発信を積極的に行う。 ・ツアー商品や特産物・文化財など、町の魅力を掲載したパンフレットを制作し、県北内の道の駅やJR福島駅に配付・配置、以下に記載の交流市町村や首都圏でのPR活動で配付するなど、町の情報発信の媒体として活用することで、本町やふくしまの魅力を発信できるように図る。 ・観光を促す「ご集印帳」については、本町10ヶ所（観光用音声ガイドが組み込まれたポータルサイト「音旅」と整合性を図る）の文化財や観光施設を主に紹介しつつ、併せて本町の「食」や「イベント」を紹介する。さらに、QRコードを掲載し「音旅」への誘導を図り、全国どこでもご集印帳があれば、本町やふくしまの魅力を発信できるように図る。 ・国見町と交流のある、①岩手県平泉町 ②栃木県茂木町 ③北海道ニセコ町 ④岐阜県池田町 ⑤宮城県石巻市・仙台圏との連携を強化し情報発信に努めるほか、首都圏でのPRを展開する。 ・さらに、県外への情報発信を行うため、町の魅力を伝える専用サイトへアクセスするためのグーグルによるweb広告を用いて、ターゲットを絞りつつ広域的に配信を行う。

② 国見町の情報発信体制



③ 情報発信等の戦略目標

文化財や観光施設、町内でのイベントに関する情報発信等を中心に行い、併せて魅力ある自然、農産物や特産品等をより多くの人に発信し、多くの人に本町に来てもらい、本町に関心を持ってもらう。
また、国見町の主要農産物であるももについては、風評払拭が図られることで、購入と消費の増加を目指す。

④ 全体工程表

